

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
臨床実習 2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必※	種別	実技	時間数	45	単位	1
担当教員	有山敦士、小西裕司、青木伊之、宮本功三、後藤晃弘、杉本知			実務経験	有	職種	柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)				
授業概要											
指導柔道整復師のもとで、接骨院における施術の流れを実習します。											
到達目標											
医療人として必要な接遇を中心とした誘導、評価測定法の基礎を身につけそれを有効に利用し、患者さんに説明が出来ることを目標とする。共通症例では外傷のとらえ方を理解し他の疾患にも応用できるようにする。											
授業方法											
接骨院業務の基礎を学んだ1年生の知識を生かし円滑に接骨院業務を行えるようにする。共通症例を用いての授業は、観察力と推理力を働かせ経験したことのない外傷も対応出来るように熟考する事を目的にする。											
成績評価方法											
実習態度や出席状況と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
共通症例の考察時にはグループ内での積極的な議論が必要となる。また、様々な知識を駆使し状況証拠から傷病名、その治療方法、具体的な注意点などを導き出すため積極的な参加が必要となる。そのためグループ内での融和団結が必要でありその十分な準備を望む。											
教科書教材											
適宜レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	外傷のとらえ方①										
第2回	外傷のとらえ方②										
第3回	外傷のとらえ方③										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
臨床実習 2	
第4回	外傷のとらえ方④
第5回	外傷のとらえ方⑤
第6回	物理療法器械の説明①
第7回	物理療法器械の説明②
第8回	物理療法器械の説明③
第9回	予診の取り方①
第10回	予診の取り方②
第11回	物理療法体験①
第12回	物理療法体験②
第13回	物理療法体験③
第14回	運動療法体験①
第15回	運動療法体験②